

遊歩道補修工の作業手順書

制定・改定日 2022.7.21

項 目	内 容	留 意 事 項
準 備 工	<ul style="list-style-type: none"> 作業内容の確認 作業人員の確認 保護具の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検 規制内容の確認
排水溝撤去・路盤工	<ul style="list-style-type: none"> 既設排水溝の撤去 勾配を確認しながら掘削を行う。 砕石を敷きプレートにて転圧する。 	<ul style="list-style-type: none"> 指示書の内容確認 安全打合せ書による。 作業別安全チェックシートの活用。
排水管設置	<ul style="list-style-type: none"> 路盤締固め後ねじ込み式の排水管を設置する。 排水管設置後、砕石で埋め戻し既設L型排水蓋にて復旧する。 L型排水蓋の目地詰めをする。 	<ul style="list-style-type: none"> バックホウ(0.15)を用いて取り壊しを行う。 コンパネ等でケーブル養生を行う。 作業半径内立入禁止 有資格者による、機械作業を行う。
舗装取り壊し	<ul style="list-style-type: none"> 小型切削機を用いて取り壊しを行う。 端末箇所は人力にて取り壊しを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 吊り荷の安定を図るため、地切りの実施 有資格者による、機械作業を行う。 はつりを行う場合、飛散防止網、防塵マスク、保護めがねをする。
路盤工	<ul style="list-style-type: none"> 陥没した路盤を取り除き新しく砕石をいれる。 セメント安定処理にて路盤改良をする。 振動プレートも用いて締固めを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 有資格者による、機械作業を行う。 作業半径内立入禁止 工具取扱注意
乳剤塗布	<ul style="list-style-type: none"> セメント安定処理後、乳剤散布機にて乳剤の塗布を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 有資格者による、機械作業を行う。 作業半径内立入禁止 工具取扱注意
舗設工	<ul style="list-style-type: none"> アスファルト合材をレーキ等を使用し均一に敷きならす。 振動ローラーにて締固めを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 工場発送時の温度から-20℃以下の物は使用しない。
後片付け	<ul style="list-style-type: none"> 使用した道具、機材、余った材料等は、トラックに積み込み、最後に竹ぼうきなどで清掃する。 人が入りそうな箇所はラバーコーンにて養生をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 指示書の内容確認 安全打合せ書による。 作業別安全チェックシートの活用。

作業編成(標準)			機材		資材		安全器具・保護具	
作業責任者	1	名	ハンマードリル				ヘルメット	
現場監視員	1	名	バックホウ(0.15)				反射(自発光)チョッキ	
作業員	4	名	角スコップ				警笛	
			竹ぼうき				防塵マスク	
			振動ローラー				保護メガネ	
			レーキ				耳栓	
			乳剤散布機					

※現場で作業手順を変更する場合は作業を中止し、作業責任者からメンテ名古屋担当者に報告・相談する。

■注意事項(共通の指導事項)

- 1.作業に合った保護具を使用する。
- 2.各作業は、有資格者による作業を行う事。
- 3.はつり、清掃時、の小石等の一般車への飛散には、十分注意を行う。
- 4.火災防止処置を行う事。(消火器の設置)
- 5.手持ち式振動工具については取扱を十分理解し、使用する。
- 6.作業半径内立入禁止
- 7.一人作業の禁止